

編集後記

新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大してから約1年、ようやくわが国でもワクチン接種が始まり、希望と期待を持って令和3年度を迎えられそうです。

これまでの常識が大きく変わった1年でしたが、必要性を認識されながらもなかなか進まなかったことが一気に展開された1年でもありました。そのひとつであるオンライン診療/テレメディスンは時限的・特例的に認められてきましたが、今はその恒久化の議論がなされています。今年の夏頃には厚労省から方向性が示される予定ですが、眼科医療にも大きく影響してきます。

今年度最後の『眼科』をお届けいたします。本号も充実した内容になっています。

特集は「翼状片手術：私はこうしている」です。古くから術式が議論されていますが、本特集では4名の専門家からご自身の術式を解説いただいています。

細かいところまで配慮した工夫やこだわりが盛り込まれており、明日からの診療に役立つ内容になっています。綜説は2篇あり、「網膜静脈閉塞症の視力低下機序」では本症に造詣の深い飯島裕幸先生に熱く語っていただいています。「中心性漿液性脈絡網膜症」はイメージング技術の進歩により病態理解が大きく進んでいる疾患であり、小椋有貴先生と五味文先生から最新情報を解説いただきました。ともに古くからよく知られている疾患ですが病態には不明な点が多く、また他疾患の病態を理解するうえでも鍵となる疾患ですので、その病態解明は重要です。連載「白内障手術のトラブルシューティング」と4篇の「症例報告」もあり、内容豊富な『眼科』になっています。

是非、先生方の診療/研究にお役立てください。

(飯田知弘・記)

編集：富田剛司・坪田一男・後藤 浩・飯田知弘・雑賀司珠也・門之園一明・石川 均
編集顧問：所 敬・小口芳久・臼井正彦・澤 充・谷原秀信・岸 章治・三村 治・飯島裕幸

「眼科」第63巻第3号3月号

2021年3月5日発行（毎月1回5日発行）

定価 3,080 円（本体 2,800 円＋税 10%）

年間講読料金

定価 46,310 円（本体 42,100 円＋税 10%）

〔年間13冊（臨時増刊号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03 (3811) 7165 [編集室直通]

Tel 03 (3811) 7184 [営業部直通]

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>

振替口座 00130-1-191269

印刷所 横山印刷株式会社 Tel 03 (3622) 6161

広告申込先 福田商店 Tel 06 (6941) 5600

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、e-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。